

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド001_岩曽店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。また、フロアごとに職員を配置しています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。また、気になる事があれば都度話し合いをし、支援しています。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙に記載されている内容だけでなく、保護者様から普段の様子をお伺いし、計画書を作成しています。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 2か月先の職員で考え、充実した活動プログラムになるよう設定しています。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 毎月の活動内容を見直しながら固定化しないようになっています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 個別支援計画の課題と照らし合わせながら、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 常勤職員で情報を共有し、その後他スタッフへの情報共有として記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 連絡帳や支援者会議等で情報を共有し、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 正しく記録をとることが出来るように、判断が難しい時には第三者の意見も交えながら客観的に記録をとっています。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | お子様の状況や必要に応じて適切な見直しを行っております。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。また、職員全員が子どもの状況を把握できるように情報共有しています。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| 保護者への説明責任等 | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。また必要なことがあれば電話連絡させていただいております。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いております。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所にご相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してします。またどの職員も対応できるようにしています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| 非常時等の対応 | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。また非常食等を店舗に備えてあります。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 児童のアレルギーを理解するために個別ファイルを都度見返しております。また新規の児童がご利用される際には契約時にアレルギーを確認し、職員間で情報共有をしております。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してします。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド002_御幸店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直し反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 現在は参加しておりません。必要に応じて参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 現在は参加しておりません。必要に応じて参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしてます。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド003_犬塚店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 毎月内容を見直しを組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を行っております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎等の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド004_東城南店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 学習室や相談室など、用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。必要に応じてバリアフリーに関する職員会議も行います。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。毎月2回、職員会議も行うよう努めています。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直して反省点を組み込むようにしています。新しいプログラムについても職員会議の議題とし、検討しております。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 保護者様のご要望や本人の様子に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | お子様の状況や必要に応じて適切な見直しを行っております。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて担任の先生と主に送迎時の時間を使い適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、受け入れ体制を整わせて対応させていただきたいと考えております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を行っております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば交流や活動に参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時電話等でご説明させて頂いております。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しています。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えています。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド005_東城南店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 児童が伸び伸びと過ごせる広さのフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員が移乗や階段の昇降の際、フォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思っております。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思っております。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いした内容を基に、支援会議を開催し計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 毎月、活動プログラムの立案会議を開きそのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直しして反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで検討し、長期休暇の際には、個別プログラムを設定しております。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、一人一人の成長や課題に合わせて作成しております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を細分化し、情報を共有しております。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、主治医や保護者様と連携し対応してまいります。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 保護者様や、相談支援事業所の方と随時、情報共有に努めております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、秘密保持に留意した上で情報提供に努めております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば地域イベント等に積極的に参加していきたいと思っております。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | ご相談を受けた際には、こちらでの対応方法等をご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝え出来るよう努めております。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じ、その場での解決が難しい場合にはチームで検討しお応え出来るよう努めております。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 昨今の社会情勢に鑑みながら、ご要望に応じて開催を検討させていただきます。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 参考になる文献等もご案内する等、より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 昨今の社会情勢に鑑みながら、ご要望に応じて開催を検討させていただきます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方のご指導のもと『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド006_間々田店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 構造上、柱がフロアの中心にありますがレクなどでは上手に活用しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。また、学生から経験豊富なベテランまで揃ってそれぞれ活躍していただいております。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 構造上不便な場所もありますが必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的な会議を開催して話し合いを行っております。状況によって会議の開催が難しい時期もありましたがその代わりスタッフ間でのコミュニケーションをしっかりと取れるようにして情報の共有を図っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思っております。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価を弊社HPにて公開しております。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思っております。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 毎月行っている研修や研修動画の共有はスタッフにはとても好評です。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直し反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 日々行うレクリエーションを工夫して個別での活動を重視するレクや集団での活動を行うレクなどを行い、組み合わせながら計画書を作成しています。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、情報共有出来るように毎日全員分の様子を記録する用紙を作りスタッフ間で共有と分担が出来るように努めております。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 児童の帰宅が完了した時間帯でその日のレクの振り返りや児童の様子についてスタッフ同士で話し合うようにしています。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に事実を把握し記録に努めております。その上で浮き彫りになった課題にはスタッフ間で検証し改善に努めております。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | お子様の状況や必要性、保護者様からのニーズに応じて適切な見直しを行ってます。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。また、医療的ケア児でなくても意思を確認をとる場合にはご家族を通じて意思を確認していただいたりすることもあります。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併放する児童発達支援事業所をご利用の方には該当事業所のスタッフへ聞き取りを行うことがあります。また、併放した事業所ではなくても訪問などをさせていただいて放課後等デイサービスの支援のヒントをいただくことがあります。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| 保護者への説明責任等 | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思っております。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご要望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 現在は定期的な保護者会等は行っておりませんが、ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応します。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| 非常時等の対応 | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れています。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 送迎時、お迎え時などにはお話ししやすい雰囲気作りを心がけております。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 事業所で行っている展覧会やハロウィンなどのイベントを行う際には地域の皆様にもご参加、ご協力をいただきオープンな事業所を目指しています。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | スタッフへは新人研修や防災訓練などの機会に共有しております。また、保護者様へも契約時等に詳細にお伝えしております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してきます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |
| | | | |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド007_さくら店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直して反省点を組み込むようにしています。また季節に応じた活動プログラムも組み込んでいます。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。特に休日に関しては時間をたくさん使って活動できるようにしています。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を行っております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎等の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。おやつ皿にテープを貼り、新規職員もすぐに分かるようにしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド008_真岡店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。常に職員間で情報共有を行い、非常勤職員の方々の意見も幅広く取り入れ柔軟に立案している。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直し反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を行っております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 相談支援事業所等と連携しながらご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎等の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いております。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。その他、活動中にソーシャルスキルトレーニングとして実践に近い体験が出来るようにしている。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してきます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド009_桜通り店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。職員同士のコミュニケーションの中でも行っています。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直して反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設している児童発達支援事業との情報共有を行っております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしてます。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド010_真岡西店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直し反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を行っております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いております。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しています。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えています。 |

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド011_小山駅東店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 人員基準を満たしています。よりよい療育をご提供できるよう、教員や保育士、リハビリ資格のある職員を配置しております。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 送迎前後の時間や定期的に会議を開催し、話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思っております。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思っております。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 職員間で活動の特徴や目的、進行方法などを共有し、立案しております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直しして反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、その日の児童の状況を見きめ細かな課題設定出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、お子様の状況に合わせて個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、HUGのケア記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行っております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思っております。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いております。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらいつい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 毎日のブログの作成や、電子記録にお子様の様子を記録させていただき活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より伝えやすい方法を模索し、情報共有を行い円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思っております。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してきます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド012_若松原店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 担当者を軸とし、チームとして活動プログラムの作成を行っています。手先の巧緻性を高めることを目標とした活動やコミュニケーションスキルを高めることを目標とした集団遊び等の活動など、バラエティに富んだ活動を提案しています。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直し反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を行っております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| 保護者への説明責任等 | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いております。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| 非常時等の対応 | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| 非常時等の対応 | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しています。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えています。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド013_真岡東店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直しして反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしてます。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド014_西原店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | パソコン室2部屋。計15台のデスクトップがある。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 求められる基準を自動判定し得るExcelを活用し、日々慎重に計画、監視している。教員やスタッフ等の資格ある職員を配置して人員基準を満たしている。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 段差のないフロア環境にある。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して改善点を抽出し、業務改善ファイルや業務改善計画書兼報告書を活用している。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるよう引き続き努めたい。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社ホームページにて公開中にある。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後前向きに検討したい。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修や研修動画視聴を頻回に行なっている（最低月1回）。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメントやモニタリングによるニーズ聴取のみならず、様々な活動の記録（学習ファイル内各種シート、サービス提供記録、スモールステップ表）を元に作成している。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用している（任意ではあるもののASAも取り入れたりしている）。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 個別支援計画書を元に現場スタッフ間で立案した月々の課題を、児童個々に対して具体的に設定し（スモールステップ表の作成）、支援の固定化（マンネリ化）を回避している。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 同上。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 同上。日々、滞在時間（入室予定から退室予定）に応じたタイムスケジュール表を個々に発行（提供）し、課題や所要時間を細かく設定している。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | パソコンに向き合う個別活動が自ずとコンセプトなる店舗である（見学や契約時に御理解を得ている）。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 支援者会議（児童個々に焦点を当てる会議）を日々行なっている（午前中より児童ご利用日は除外）。 |
| | 16 | 支援終了後は、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 送迎業務終了後に進捗となるケースが少なくない為、必ずしも膝合わせではない形式での情報共有となる（記録や口頭によるコミュニケーション等）。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 主に現場メモ、学習ファイル内各種シート、サービス提供記録に活動記録が残り、モニタリングの資料化や会議の議案化を経て、支援の検証・改善に繋がる手順が整っている。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | 半年に一度のペースにて行ない、見直しを回っている。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を押さえた上で店内活動を設定している。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 要請に応じ、児発管あるいは児童状況をより把握している職員が参加出来るように計画している。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携している。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 要望に応じて対応させて頂いている。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 当店コンセプト上、新1年生はレアケースであるが、その折はその通り情報共有に努めたい。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 要望に応じて対応させて頂いている。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | レアケースながら問題発生時には特に情報交換や助言要請に努める意向にある。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加を模索したい。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 同上。 |
| 保護者への説明責任等 | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎や退室時対応の際に児童の様子をお伝えし、更に電子記録を提供することで共通理解に至れるよう努めている。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 当店での対応方法や療育方針（理念）等を情報発信（電子記録や口頭伝達による）することで、ご家庭における支援法の参考や支援のきっかけとしてご利用頂けるよう努めている。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 契約時、契約書および重要事項説明書に記載の各項目に載れている。また、モニタリングやサービス提供記録、ブログ等を通じて十全化に努めている。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 要望に応じて対応させて頂いている。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 要望に応じて対応させて頂いている。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 客観的な記録を元に改善策等を明示しながら説明を行う事により、管理者を中心に迅速な対応を図っている。また、店舗の苦情窓口だけでなく弊社の総合受付窓口も設けている。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ホームページや日々のブログにより活動の様子をご確認頂いている。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | ブログ作成の折り、作成者以外のスタッフが画像チェックを行なっている。尚、スタッフの入社時には誓約書があり、個人情報の保護や漏洩防止に努めている。月例のアンケート項目にも有り細心の注意を回っている。 |
| 非常時等の対応 | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 送迎や退室時対応の際に児童の様子をお伝えし、更に電子記録を提供することで意思疎通に至れるよう努めている。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 機会を模索したい。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 契約時、契約書および重要事項説明書に記載の各項目に載れている。また、モニタリングやサービス提供記録、ブログ等を通じて十全化に努めている。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年2回、消防署を通じて行い、電子連絡やブログ、ホームページ等にて周知している。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置し、定期的な全体研修（最低年2回）を行ない、また店内会議（月2回）においても毎回児童との関わりについて振り返り、虐待防止に努めている。またそれに関わるアンケートを毎月行なっている（全スタッフ対象）。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を残している（その旨について個別支援計画書に載れている）。 |
| 非常時等の対応 | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | アセスメント時にしっかりと押さえ、職員の目に否が応でも入らざるを得ない場所にリスト表示を行なっている。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ヒヤリハット（インシデント）報告書を全スタッフで共有（月一周知）し、紙媒体にてファイル内で管理している。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド015_宮の内店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | スタッフ間で活動状況を共有し、各自に学習支援内容に随時変更しています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を行っております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いております。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してまます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド016_新小山駅東店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 療育内容に指導訓練室等のスペースは合っています。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思っております。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思っております。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 毎回の活動の結果を職員全体で討議してより実のある内容になるように討議し、改善しております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直して反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎等の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思っております。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いております。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思っております。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してあります。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてあります。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド017_中戸祭店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 利用人数、運動特化型に合わせた十分なスペースをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 設備等のバリアフリーはございませんが必要に応じて職員がフォローを行なっております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 月に2回程スタッフ会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 現在は行っていない為今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、月1回の研修動画視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、送迎時やお電話時等直接保護者様からのご意見やお子様の様子を伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 話し合いの上、活動プログラムを決定します。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直して反省点を組み込むようにしています。また新しい運動プログラムの検討も随時行っております。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、臨機応変に課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が職員によって異なる為、常勤職員を中心に全体周知出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に職員によって異なる為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて前回からの継続や別の支援内容にする等、適切な見直しを行っています。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 日頃より適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| 保護者への説明責任等 | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては送迎時やお電話にて随時ご説明させて頂いております。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談出来るように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| 非常時等の対応 | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、持ち出し不可等を定期的に職員に周知し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れております。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めております。場合によっては絵カード等を使わせていただいております。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。また、事業所内の事務室にマニュアルを掲載しておりますので一目で分かるようになっております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年に2回、活動の一環として消防訓練を行っております。また、避難場所まで直接行き、児童、職員共にどんな災害が起きても落ち着いて対応できるように心掛けております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、保護者様の了承を得て、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し、スタッフが一目で分かるようにしております。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを掲載し、適宜共有しています。また、他店舗の管理者とも共有する体制を整えています。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド018_今泉新町店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直し反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド019_新聞々田店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 運動療育に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直し反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 児童発達支援管理責任者をはじめお子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるよう掲示し工夫してます。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド020_新真岡西店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直して反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を行っております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎等の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いております。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 児童管理情報を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しています。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えています。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド021_新宮の内店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | レゴ活動では、その日ごとに違うレゴの製作活動を行っています。アイスブレイク、SSTの活動も内容を変えて活動を行っています。改善が必要な場合、内容を見直して反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っています。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| 保護者への説明責任等 | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 送迎時やご相談を頂き、その後お電話等でご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| 非常時等の対応 | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |
| | | | |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド022_宝積寺店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 適切です。ワンフロアなので、利用者の年齢等で活動内容を分けています。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | チームで行えるよう案を出し合っして活動プログラムを決める時間を設けております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直して反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか | その日の活動をもとに、児童の様子や保護者からの連絡事項を活用し、気づいた点を共有しています。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 来年度以降、卒業者が出来るため、必要に応じて対応の体制を整えて参ります。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎等の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年に2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をします。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド023_貝島店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 日々のご利用状況に応じて、教員や保育士等資格のある職員を配置しております。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 段差が無く、移動がスムーズにできるような仕様になっております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催し話し合いを行い、職員間での情報共有に努めております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思っております。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しております。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後、検討していきたいと思っております。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。また、研修資料等も配布されますので後から確認をする事もできています。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、モニタリングの際には保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めております。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 定期的に職員で話し合いの場を設け、改善が必要な場合には内容の見直しや検討をし、反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っています。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| 保護者への説明責任等 | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 参加しています。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるようお伝えしています。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じております。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらいつい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しております。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成することで活動の様子をご確認いただける取り組みを行っています。 |
| 非常時等の対応 | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。また、常に口頭で職員には伝えております。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めております。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思っております。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っています。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。また、口頭でも職員間で情報共有としてその都度伝えるようにしております。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記録をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してきます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド024_並木店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直し反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド025_峰店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直し反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を積極的に行っております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| 保護者への説明責任等 | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎等の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご要望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 現在は行っていませんが、ご要望に応じて対応させていただきます。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| 非常時等の対応 | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド026_江曾島店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直し反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| 保護者への説明責任等 | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎等の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| 非常時等の対応 | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 隣接の店舗様を季節のイベント等にご招待させていただいております。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |
| | | | |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド027_ゆいの杜店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直して反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑に、かつ分かりやすくお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしてます。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド028_下栗店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直して反省点を組み込み、スタッフ同士で話し合っ改善しております。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーションやグループLINEで確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーションやグループLINEで確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎時やお電話の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法等を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。また、保護者から頂いた書類などファイルにてきちんと保管させていただいております。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。また、その場で不適切な対応と判断した場合には職員同士で注意し合い日々の活動の支援をさせていただいております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしてます。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド030_西城南店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | パーテーションを適時活用して、スペースを区切る等の工夫をしております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思っております。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しております。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思っております。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直して反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を積極的に行っております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎等の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思っております。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いております。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらいつい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応いたします。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思っております。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してあります。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてあります。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド031_新中戸祭店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせた四つのフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 児童指導員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的にスタッフ会議を開催し、児童の療育に関して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思っております。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しております。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思っております。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上や振り返りに力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直しして反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 平日、休日、長期休暇ごとに活動内容を変え、児童に合った課題を設定しております。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 保護者やお子様のご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 店舗用の活動・支援記録用紙にその日の様子を記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | 保護者のニーズやお子様の状況の必要性に応じて適切な見直しを行っております。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設している児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎等の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思っております。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いております。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してします。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思っております。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしております。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してします。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド032_下高間木店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して児童の様子であったり、業務内容について話し合いの場を設けています。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、モニタリングや送迎時での直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 実地調査での評価やご意見を元に改善に取り組んでいます。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 活動案は、担当スタッフで話し合い、必要に応じて他の従業員や管理者にアドバイスをもらいながら立案を行っております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 曜日固定のプログラムはあるが、それ以外については、利用児童様がまんべんなく利用できるようにプログラムをランダムに配置しています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、支援案を印刷し、非常勤スタッフも含めて活動開始前に共有できるようにしています。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、その日行った活動内容は一定期間ファイルングし、見返して振り返りできるようにしています。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | その日の活動内容をメモをして保護者様に伝えられるようにしています。また、モニタリングの際は日々のケア記録やスタッフ会議で日々の様子について話したことを参考に次の目標を考えています。 |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | 6ヶ月以内にモニタリングをおこない、お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を参考にしたうえでレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行っております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に契約書、重要事項説明書を元に説明させていただき、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 今後、開催等のご要望があれば、検討出来る限りご要望に添える様にしたいと思ひます。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | スタッフが入社または異動した際には各マニュアル等の修正等をし、必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し、おやつ提供時や昼食注文時に確認できるように工夫しています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所でのヒヤリハット等も共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド033_新鶴田店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|---------------------------------------|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しております。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴や特別支援教育関連の書籍の読覧による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直し反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | その日行われた支援の中で気になったことや情報を共有する時間を設け、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| 保護者への説明責任等 | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎等の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| 非常時等の対応 | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をします。 | |
| 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 | |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド034_西茂呂店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士、作業療法士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行なっています。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っています。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | チームで検討して立案しています |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直して反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っています。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド035_新さくら店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直し反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をします。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド036_新下栗店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思っております。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思っております。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直し反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要に応じて適切な見直しを行っております。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を積極的に行っております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | フットボールネットを取り入れております。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思っております。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いております。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | フットボールネットを取り入れて地域交流を回っております。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 必要に応じて都度対応をしております。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してあります。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてあります。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド037_鶴田店プラス

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|--|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | フロア内の段差をなくして歩行をしやすくしているほか、必要に応じて職員がフォローを行っています。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。全員での話し合いの時間が取れない場合には、LINEや紙媒体を通じて共有し、振り返りが出来るようにしております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、日頃のモニタリング、送迎時など直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めてまいります。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思っております。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。リハスタッフも事業所内に在籍しているため、定期的に研修会を開いております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直し反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っています。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。学習面の共有も、簡単に情報交換しております。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法等を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思っております。ご家庭での困りごとなどもお聞きし、家庭との対応方法の統一をしながら支援を進めております。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いております。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらいつい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応いたします。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思っております。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してきます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド038_中今泉店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直しして反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をします。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド039_国谷店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 店舗自体少し狭いのですが、活動内容によって使用すつ部屋を変えたりして対応しています。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 保育士資格のある職員や児童指導員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行なっております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。勤務時間にばらつきがあり参加できない職員もいるため、会議録で共有したり、支援が始まる前に共有しています。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 基本的には平日の内容は固定化されていますが、1日のご利用時には様々なレクリエーションを行っています。改善が必要な場合、内容を見直しで反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 全体の課題の他、個別支援計画書を元に個人の支援を行っております。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 日々の支援の中で児童の様子を記録するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録や支援者会議録を参考に次の目標を考えています。 |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。現在はかかりつけ医の確認を取った上で保護者様に間に入って頂き、情報共有をしています。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 相談支援事業所や同系列の児童発達支援事業を通して情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させて頂きますが、オープンして1年未満という事もあり、現時点では行っておりません。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させて頂きます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド040_東城南店プラス

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。（職員会議を月2回、毎朝の打ち合わせを実施） |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思っております。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思っております。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。月2回の職員会議に合わせて、研修を行っております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直しして反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。休日や長期休暇においては、体験活動を取り入れるよう工夫しております。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。毎朝、ミーティングを行い、共通理解を図っています。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思っております。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いております。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。内容に応じて、経過観察をして、支援方法をお伝えしています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらいつい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応いたします。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思っております。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。各マニュアルを、店舗内に提示しております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してあります。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてあります。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド041_益子店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直し反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただきます。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただきます。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| 保護者への説明責任等 | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただきます。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| 非常時等の対応 | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 初回のアセスメントを通じてしっかりと把握し、職員同士で共有しております。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド042_雀宮店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 15人の利用があるときは少々手狭に感じてしまうがおおむね適切であると感じている。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や児童指導員などの資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 大きな段差もなく、配慮できていると感じている。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 動画研修を月ごとに行っています。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 児童指導計画・個別の支援計画を定期的にスタッフ間で話し合っています。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | スタッフ間で話し合う時間を十分に作っています。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | スタッフ間で話し合う時間を十分に作っています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | スタッフ間で話し合う時間を十分に作っています。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | スタッフ間で話し合う時間を十分に作っています。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っています。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を積極的にこなっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| 保護者への説明責任等 | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めます。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いています。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらい内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| 非常時等の対応 | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れています。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しています。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えています。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド043_新ゆいの杜店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や理学療法士等資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直しして反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を積極的にこなっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をします。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド044_新峰店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | レクリエーションによって机の配置を変え、活動しやすいように工夫しています。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置し、人員基準を満たしていますが、高い水準の療育を行うために人員を増やせるよう努めます。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行なっております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。また、併用店舗との情報共有を行っております。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直して反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。非常勤職員にも同様に情報共有できるように改善していきます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。非常勤職員にも同様に情報共有できるように改善していきます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎等の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いております。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。また、スタッフ間で日々の行動を振り返っています。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してあります。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えています。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド045_新西茂呂店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 余計な物を置かず全体が良く見られるようになっています。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | フロアがすべてフラットになっております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に職員会議を行い全員に周知や、疑問に思ったことは聞きやすい環境であり、また職員間の意見交換もよくしています。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 新店舗のため情報がまだありませんが、開示され次第、早急に対応していきたいと思っております。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社ホームページにて公開されており見られるようになっています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 研修での外部講師からの評価をいただき、業務改善に努めています。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 研修機会があるので、いつでも何度でも視聴することで知識を深めています。 |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 話しやすい雰囲気ながら保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを分野別にに応じた適応行動の参考として活用しています。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 月に一度レクリエーション会議を行い、子どもに応じた内容などを話し合い、それをもとに支援内容を考えております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 季節や状況の変化に応じて変えたり、新鮮さが感じられるようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | デイリープログラムを立てたり、レクリエーション会議にてその時々状況に応じた課題が設定できるよう努めています。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 個別の対応での必要性や集団での関わり方について職員間で話し合い、計画書に取り入れています。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なる為、午前中のうちに常勤職員を中心に情報共有出来るよう、グループラインでの情報共有や記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後は、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 気付いたこと、気になったことはその日のうちに管理者へ報告・相談し、さらに全体への周知に努めています。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | その日の一人一人の子どもの様子、特記事項、学習の進み具合などを書類に記録し、モニタリングの際に参考にしながら次の目標を考えています。 |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | モニタリングの時期に合わせた個別支援の会議を行い、判断を決めています。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 子どもの状況をより理解している職員が参加、揃うことが出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 学校送迎時の情報交換の連携を図り、下校時刻表をいただくようになっている。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 対象のお子様現在ありませんが、その場合には主治医の情報把握と連絡が取れる体制を確立できるよう努めたいと思っております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業との情報共有を積極的に行ったり、見学に来ていただいております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 未だ対象のお子様ありませんが、いつでも情報提供できる体制を整えております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきたいと思っております。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思っております。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎等の際や電子連絡帳にてその日のお子様の様子をお伝えしたり、保護者がいつでも気になったことを話せるような雰囲気を作るとともに、信頼関係を築くことに努めております。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 家庭や学校の様子を伺いながら店舗での様子をお伝えするとともに、アドバイス等させていただいております。話しやすい対応を心がけております。 |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に書面などを使って説明させて頂き、不明な点に関してはその都度ご説明させて頂いております。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じてご相談に応じ、その場でご対応し兼ねる時は、職員間で話し合い、お伝えしています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご希望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 直ぐに管理者へ報告・相談し、保護者への対応が早急にできるよう、体制を整えております。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | レクリエーションカレンダーや、またその詳細を発行しております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に新人研修にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 必ず1対1の状況になる時など、場面に配慮しております。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思っております。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | いつでも目を通せる場所に保管してあります。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、消防署と連携した避難訓練を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、年に2回全体研修を行ったり、毎月の防止チェックリストの記入を実施し虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 職員間で話し合い決定し、保護者に十分な説明の上、計画書に記載しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 職員間で周知、職員全員が目を通す電子ツールへの開示、指示書の保管をしております。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してあります。また、他事業所の情報も業務システムツールにより共有する体制を整えてあります。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド046_築瀬店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直しして反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎等の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。また毎月15日に放デイの新聞を作成し、新しくはいたものや、児童の取り組みなどを紹介しております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド047_壬生店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 個別支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直して反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 学校送迎の際、担任の先生と情報交換を行っております。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| 保護者への説明責任等 | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 月に1度の壬生町障害児支援連絡会に参加しております。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。電話や送迎の際にもご相談をお受けします。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| 非常時等の対応 | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 全スタッフ周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、「消防訓練」を行なっております。避難する際の注意点を回や動画を用いてわかりやすく説明しています。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。おやつ提供の際も、必ずスタッフが原材料等の確認を行います。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しています。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えています。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド048_新並木店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直しして反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしてます。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド050_野木店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|---------------------------------|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 可動式テーブルを必要に応じて配置し、有効活用しているので、適切だと感じています。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 少しトイレが狭いので、必要に応じて職員がフォローを行っております。トイレ以外の空間はバリアフリー化して過ごしやすい環境になっていると思います。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 利用者のニーズに応じて、事業所内での情報共有は、定期的に会議などを開いて常に行っています。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直し反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 児童の送迎時間が異なるため、支援する職員の配置など、打ち合わせを毎日行っています。出勤時間が異なるため、その場にはいない職員に対して、決まった内容の情報共有は細心の注意を払って行っています。 |
| | 16 | 支援終了後は、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか | 送迎時間も異なることが多い為、問題や、送迎時に保護者から聞いたことは、必ず、管理者に報告し、管理者からスタッフ全員に情報共有出来るよう連携をとっています。定期的に会議を開き打ち合わせを行い、記録にも必ず残すように努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要に応じて適切な見直しを行っています。 |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を努めているか | 同法人の児童発達支援事業等との情報共有を積極的にこなっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行っております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しています。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えています。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド053_鶴田店ファン

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|--|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直し反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド054_矢板店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直しして反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業や、相談支援事業所との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| 保護者への説明責任等 | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| 非常時等の対応 | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしてます。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |
| | | | |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド055_加須店プラス

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 用途に合わせたフロアをご用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 教員や保育士資格のある職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 改善が必要な場合、内容を見直して反省点を組み込むようにしています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定が出来るように努めてます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行ってます。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定してます。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 併設する児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。研修の機会があれば積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| 保護者への説明責任等 | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いてます。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応してます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| 非常時等の対応 | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有してます。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えてます。 |
| | | | |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2022年度 放課後等デイサービス自己評価結果（公示）

事業所名：グローバルキッズメソッド056_氏家駅東店

サービス：放課後等デイサービス

公開日：2023年2月10日

| | | チェック項目 | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 2つのフロアを有効活用し、運動療育、音楽療法と用途に合わせて用意しております。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 保育士資格やリハビリ等専門職員を配置して、人員基準を満たしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 必要に応じて職員がフォローを行っております。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 定期的に会議を開催して話し合いを行っております。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | アンケート結果や、直接のコミュニケーションから保護者様のお声を頂戴し、改善できるように努めていきたいと思ひます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 弊社のホームページ放課後等デイサービス・児童発達支援アンケート・自己評価にて公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 全体研修のほかに、研修動画の視聴による知識向上に力を入れております。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | アセスメント用紙だけでなく、保護者様からのご意見やお子様の様子をお伺いし、計画を作成出来るように努めてます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | アセスメントツールを年齢に応じた適応行動の参考として活用しております。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 支援計画には、必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されております。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 定期的な子供たちのニーズを聞き取りプログラムに反映しております。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | チームで取り組み、きめ細かな課題設定出来るように努めてます。休日の外出レクの際は行動班を作りリーダーと担当スタッフを決め事故等が無い様配慮しております。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ご要望に応じて、個別対応や集団での関わり方や支援方法を計画書に取り入れております。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 出勤時間が異なることが多い為、常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 退勤時間も同様に異なることが多い為、同様に常勤職員を中心に情報共有出来るよう、記録や口頭によるコミュニケーション等で確認に努めてます。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 客観的に分析できるように事実と意見を分けて記入するように努めてます。また、モニタリングの際は日々のケア記録を参考に次の目標を考えています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか | お子様の状況や必要性に応じて適切な見直しを行っております。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 基本活動を考慮した上でレクリエーションを設定しています。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | お子様の状況をより理解している職員が参加出来るように努めてます。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 必要に応じて適宜連携しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 同法人の児童発達支援事業との情報共有を積極的に行なっております。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 問題があった際には情報交換を行います。ケース会議・研修等の機会があれば積極的に参加させて頂きます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| 保護者への説明責任等 | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 機会があれば参加していきたいと思ひます。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 送迎等の際にお子様の様子をお伝えさせて頂いたり、電子記録を提供させて頂く等して共通理解が持てるように努めてます。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を回る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | こちらでの対応方法を「本日の様子」として日々情報発信し、ご家庭での支援にご活用いただけるよう細かくお伝えしていきたいと思ひます。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ご契約の際に説明させて頂き、また、ご不明点に関しては随時ご説明させて頂いております。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ご希望に応じて適宜、ご相談に応じています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ご要望に応じて、対応させていただいております。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 各事業所の苦情窓口を設定すると共に、各事業所に相談しづらひ内容は、総合受付窓口にて相談できるように整えており、お声を頂いた際には迅速に対応しています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 月ごとに活動予定を発信し、また、毎日ブログを作成し、活動の様子をご確認いただける取り組みを行なっております。 |
| 非常時等の対応 | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 入社時に誓約書にて確認し、個人情報の保護や漏洩防止に力を入れてます。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | より円滑にお伝え出来るように努めてます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか | 今後検討していきたいと思ひます。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 必要に応じて周知を行っております。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 年の2回、活動の一環として実際に消防署の方をお招きする等の『消防訓練』を行なっております。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 虐待防止委員会を設置するとともに、定期的な全体研修を行ない、虐待防止に努めております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 切迫性・非代替性・一時性を満たしている場合とし、身体拘束を行った場合には記録を行っております。また、計画書にも反映しております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 一覧表を作成し職員が一目で分かるような工夫をしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 事例集ではありませんが、些細なことでも記入をし、事業所でヒヤリハットを適宜共有しています。また、他事業所の管理者とも共有する体制を整えています。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。